
LINK-J 主催の創薬・再生医療のミートアップイベントに登壇 ～国内外バイオベンチャーとの連携強化を図る～

EP バイオパートナーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：黒沼 宏輔、以下「EP バイオパートナーズ」）は、東京・日本橋「GLOBAL LIFESCIENCE HUB カンファレンスルーム」で2025年5月16日に開催されたLINK-J（一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン）主催の創薬・再生医療のバイオベンチャー向けセミナーに登壇いたしました。本セミナーでは、当社の事業内容およびバイオベンチャーへの具体的な支援の実例について講演を行いました。

現地からは約30社が、Webからは約数百名が参加し、国内外のバイオベンチャー8社がそれぞれ7分間のプレゼンテーションを行い、創薬分野における最新動向や取り組みについて発表しました。

■EP バイオパートナーズの講演内容

EP バイオパートナーズは、3つの業務を行っています。1つめは、国内のバイオベンチャーに対する事業計画立案支援、資金調達支援、外部専門機関との提携や開発業務支援。2つめは、海外（主に中国、アジア）顧客の日本市場参入支援やCDMO探索支援。3つめは、日本の製薬企業の中国進出に向けた市場調査、薬事申請、臨床開発支援など、多角的なサポート業務を展開しています。

代表取締役 黒沼 宏輔および上席執行役員 西尾 好太郎は、当社が持つ豊富な実績のほか、当社の標榜するIRO（Innovative Research Organization）事業は、従来のCRO事業の領域を超えた、顧客の事業そのものの支援から開発のコンサルティング、臨床開発に至るまでの事業全体を広範に支援するトータルソリューションであり、今後のバイオベンチャーの成長を加速させる新たな戦略的枠組みとなり得ることを紹介しました。また、海外企業との連携も本格化しており、当社が日本と中国のバイオ産業とを結ぶ“懸け橋”の役割を果たす存在になりつつあることを強調しました。



LINK-J 提供： 左)代表取締役 黒沼 宏輔 右)上席執行役員 西尾 好太郎

■今後の展望

EP バイオパートナーズは、国内外の創薬企業・アカデミア・投資家・関連企業との連携を深化させることで、研究開発の加速、資本戦略の最適化、そしてグローバル市場で戦えるバイオベンチャーの創出を目指しています。今回のLINK-Jセミナー登壇を機に、ライフサイエンス業界内外のキープレイヤーとの接点を拡大し、次世代バイオベンチャーの育成と国際展開を加速させるためのネットワーク形成においてより一層の強化を図って参ります。

■公式サイト

▶第22回LINK-J Member's Meetup 創薬・再生医療 ～会員間の交流を深めるためのミーティングイベント～：

[会員間の交流を深めるためのミーティングイベント『第22回LINK-J Member's Meetup 創薬・再生医療』](#)

▶EP バイオパートナーズ株式会社：

[トップ - EP バイオパートナーズ株式会社](#)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

EP バイオパートナーズ株式会社：

[お問い合わせ - EP バイオパートナーズ株式会社](#)